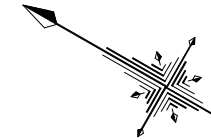
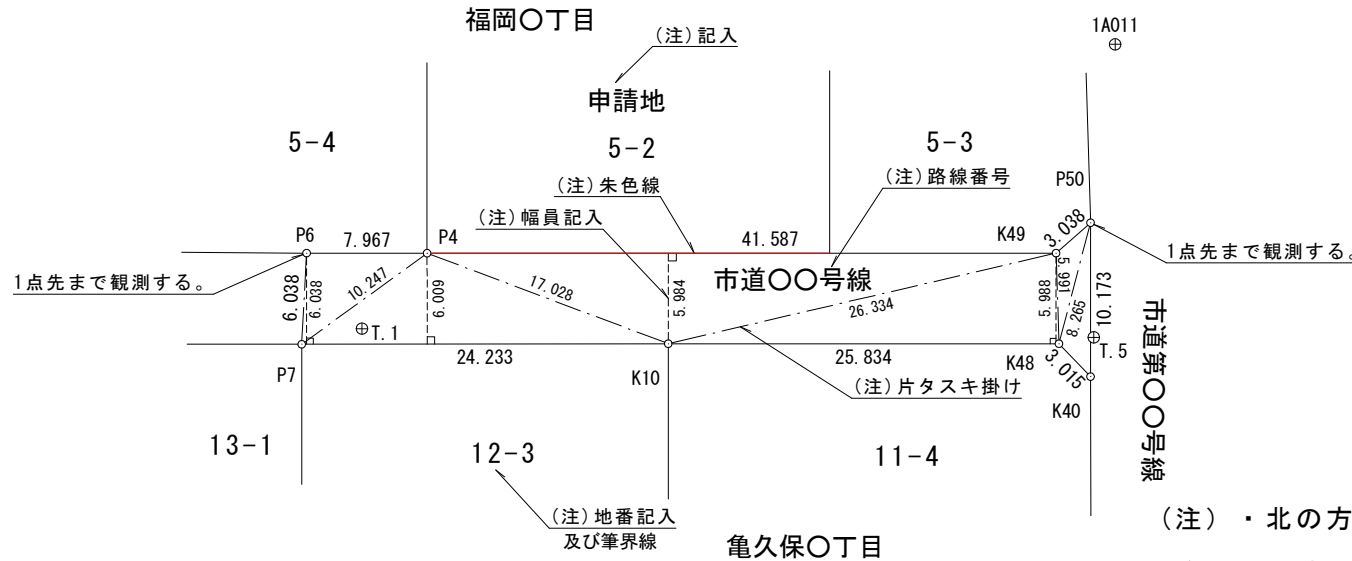


# 実測図



1/500



- (注) ・北の方位はできるだけ上にする。
- (注) ・寸法の単位はmmとし、観測値と道路台帳値の辺長差は20mm以内とする。  
 ・幅員4m道路の境界を復元する場合は、建築確認の為に幅員を確保する。  
 ・道路台帳座標値を使用する場合は、点名も使用する。
- (注) ・境界標を設置した場合、関係所有者に官民境界承諾書进行らう。
- (注) ・図面記載の境界標及び境界点は全点写真を添付する。  
 ・遠近で撮影し、確認しにくい場合はピンポール等を使用して撮影する。  
 ・画像でポイントが確認しにくい場合はパソコンで編集を行う。

座標一覧表 (世界測地2011)

点名	X座標	Y座標	備考
P6	-12805.253	-28423.151	新設市金属プレート (注)
P7	-12802.536	-28417.759	既設民コンクリート杭 (注)
K10	-12781.530	-28429.842	計算点(ペンキ) (注)
K48	-12759.114	-28442.685	既設市コンクリート杭 (注)
K40	-12756.222	-28441.834	既設民金属プレート (注)
P50	-12761.278	-28450.662	既設市金属プレート (注)
K49	-12762.256	-28447.786	新設市コンクリート杭 (注)
P4	-12798.337	-28427.106	新設民コンクリート杭 (注)
1A011	-12765.729	-28461.706	街区多角接点(鉄) (注)
T.1	-12799.594	-28420.639	鉄
T.5	-12757.322	-28444.193	鉄

(注) 測地系及び座標系を明記する。

所在	ふじみ野市福岡〇丁目〇〇番〇
作成日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
作成者	いろは野市駒林〇丁目〇〇番〇号 〇〇〇土地家屋調査士事務所 土地家屋調査士 〇〇 〇〇 (印)